

令和元年度

落合栗生実年学級

第1回 5月16日(木)

開講式「防犯講座」

第1回目は仙台北警察署愛子交番の高橋所長をお迎えし、振り込め詐欺等の学習をしました。

市民センター近隣の交番という事もあり、高橋所長からは宮城地区の被害状況や、実際に起こった振り込め詐欺の手口など、身近に迫った防犯の講話をいただきました。年内に入り、宮城地区でも実際に詐欺被害が発生した話になると、受講生の皆さんはより真剣な表情で聞き入っていました。



第2回 6月20日(木)

館外学習「ワケルくんバスで移動学習～環境施設を見に行こう!～」

第2回目は環境局のワケルくんバスに乗り、館外学習を行いました。

市民センターから受講生みんなでワケルくんバスに乗り、初めに見学したのは今泉工場とリサイクルプラザです。私たちが普段何気なく捨てているゴミの行方を、工場職員の皆さんに説明してもらいながら工場内を見学しました。リサイクルプラザでは、実際にゴミの分別を体験し、自分たちの分別結果をもとにより細かい分別方法を学びました。

麒麟ビール仙台工場では麦汁の試飲や醸造所を見学し、楽しい館外学習となりました。



第3回 7月18日(木)

講話「終活入門～最近の葬祭事情について～」

第3回目は株式会社花祭壇の高橋さんを講師にお迎えし、講話「終活入門」と題して最近の葬祭事情について学びました。

今回は終活の入門という事で、配布された資料とパワーポイントを基に、お葬式の種類や手続き等の基本を教わりました。質疑応答のコーナーでは受講生が積極的に手を挙げ、今回のテーマへの関心の高さがうかがえました。

資料の中には「もしもの時」に備えた連絡先記入欄があり、普段はなかなか学ぶ場の少ない終活について知る事が出来ました。



第4回 8月22日(木) 実技「救命救急～119番通報とAEDの使い方～」

第4回目は実技の救命救急講座を行いました。
宮城消防署の菅野消防司令を講師にお迎えし、人形を使って胸骨圧迫やAEDの使用方法を勉強しました。
最近宮城県でも30度以上の真夏日が続き、熱中症の患者さんが増えています。他にも、家族が急に倒れてしまった場合等、119番通報やAEDを使用する機会はすぐ身近にあります。
受講生もメモをとりながら聞き、いざという時に備え、実りある学習の場となりました。



第5回 9月19日(木) 館外学習「芹沢銈介美術工芸館見学」

第5回目は受講生みんなで仙山線に乗り、今年1月に仙台駅東口に移転した「芹沢銈介美術工芸館」へ向かいました！
今年度2回目となる館外学習は、静岡生まれの人間国宝 芹沢銈介の企画展「芹沢銈介のデザインノート」を見学しました。学芸員の方々の講話を聞きながら、今回初めて芹沢銈介を知った受講生も多くいました。しかし、展示室に飾られた作品の中には仙台で実際に使用されていたライトやマッチ箱等もあり、期せずして懐かしい思い出を感じた館外学習となりました。



第6回 10月24日(木) 実技「健康講座～無理なく体を動かしましょう～」

折り返しとなる第6回目はスポーツプログラマーの藤森弘一先生をお招きし、実技「健康講座～無理なく体を動かしましょう」を開催しました。
普段の生活で実践出来る椅子に座ったまま出来る運動や、誰でも簡単に出来る軽運動を藤森先生に実技を交えて教えていただきました。ホールの中を歩いたり、走ったり、ボールを使った遊びを取り入れたり、講座中は体を動かしながらも楽しげな声や笑顔があふれる運動になりました。
「これ以上良くなるのではなく、来年は今年と同じようにあればいい！」という先生の言葉に、受講生が大きくうなづく場面も見られました。



第7回 11月21日(木)

実技「調理で交流～タッパーで作る簡単ドネカパン～」

第7回は今年度初の調理実習を行いました。今回作ったのは、タッパーで簡単に調理出来る大きなフォカッチャです。

地域にお住まいのおうちパンマスターお2人をお呼びし、もちっふわっなパン作りに挑戦しました。作り方はとてもシンプルで、必要な材料をタッパーに入れてスプーンで混ぜるだけ！当日は準備していたさつまいも入りのパンやゴマとチーズのパンを試食しました。



第8回 12月9日(木)

実技「折り紙を楽しもう」

第8回目は年越しの時期に合わせ、折り紙で正月飾りを折りました。

仙台七夕の吹き流しも製作する日本折り紙教会の千葉先生にお越しいただき、お正月に飾る折り鶴と門松を和紙を使って折りました。

一般の折り紙よりも厚手の和紙で折られた鶴と門松、切り抜いた桜の花びらを色紙に貼ると、棚や壁に飾れる素敵な作品が出来上がりました。



第9回 1月16日(木)

講話と実技「童謡再発見」

令和2年初となる第9回目は、NPO 法人 20 世紀アーカイブ仙台の伊藤理事とアコーディオン奏者の門間先生による、童謡の講話を開催しました。

プロジェクターを使い馴染みのある童謡に秘められた謎やエピソードが伊藤理事によって語れると共に、門間先生のアコーディオン演奏に合わせて受講生みんなが童謡を歌いました。

懐かしい曲に合わせて一緒に歌うと、また次も歌いたい！と終始和やかな雰囲気となる講座になりました。



第10回 2月20日(木) 閉講式「我ら笑楽生。花の十代。」

記念すべき令和元年度の実年学級の最後は、健康生きがいアドバイザーの児玉先生をお呼びし「我ら笑楽生。花の十代。」と題した講話を行いました。

レクリエーションを交えた児玉先生の講話は自然と受講生同士の会話も弾み、楽しい笑い声と共に閉講式を迎えました。

閉講式では皆勤賞の4名の方を発表し、皆さんの拍手でお祝いしました。

